

医学生のための **必修** 医学英語

小林 充尚

防衛医科大学校
非常勤講師・名誉教授

序

長年、防衛医科大学校医学科学生に医学英語の講義を行ってきた経験に基づき、今回、講義に使用した重要かつ必須の医学英語資料をまとめ、標準医学英語教科書の形で出版することにいたしました。

現在、医学分野におけるグローバル言語はもちろん英語ですが、これにも一般英語と医学に関連したいわゆる医学英語があります。世界的視野に立って、医学の分野における最新知見に接し、オンライン医学関連サイト、国際学会発表における研究発表(oral presentation)とすぐその後にくるディスカッション、病棟・院内での英語コミュニケーション等々の状況における必須ツールとしての英語力の必要性は痛感されているものの、そのための医学的分野における英語力のつけ方をいかに能率よく行うかが決定的な重要性をもっています。高校英語までに得た一般的英語力とは別の次元での医学英語力を極めて能率よく養成しなければなりません。標準医学英語教科書としての本書はこのように十分に配慮しながらまとめたものです。

医学英語は、一般英語とは異なり、特有な用語や特別な使い方、表現の仕方、いろいろなレベルでの専門用語などが特徴であり、慣れるまでは困惑することも多々ありますが、本書で示している一定の習得法を活用すれば、総合的な医学英語力を十分に身につけることができるものと確信しております。

本書は、9章からなり、医学生・研修医が絶対に知っておくべき重要項目の要点をつかんで勉強できるようアレンジしました。これらの項目は医学生・研修医が医学英語力を一通り身につけ、世界に通用する英語を使える一人前の医師になるために必要かつ不可欠の項目を網羅しております。

まず、どの分野においても最低限必要な基本用語(血算、尿検、無尿、静脈切開、癒着、心不全、心停止、悪心嘔吐、症状と徴候、外傷、鑑別診断、無呼吸、頻脈、不整脈、予後、低酸素症…)をしっかり押さえ、それらに関連して使う慣用表現法を身につけ、さらに医学用語語彙を増強し、続々出てくる新語を分析する上で極めて役立つ「(接頭語・語幹、接尾語等の)語源分析力」も身につけておく必要があります。この基本用語と関連表現の上にくるのが、医学領域各分野の専門分野でさらに必要となるいろいろな専門レベルの用語と使用法で、本書では主にこの専門レベルの手前までを扱っています。しかし、医学用語語彙分析力をつけておけば、初めての専門用語も語源分析法によりその意味がわかるようになり非常に便利です。

本書により、医学英語の重要性とその将来の展望を十分理解し、現代および将来に通じる真の生きた医学英語力を身につけた世界的視野を持つ医師・医療関係者として活躍されることを祈ります。

2022年2月

小林 充尚

Contents



-  **chapter 01**
まず知っておくべき基本的な「医学英語用語」一覧 1
-  **chapter 02**
医学英語用語の理解と記憶に必要な「語源の覚え方」一覧 55
-  **chapter 03**
カルテ・病棟でよく使われる「頻出重要略語」一覧 67
-  **chapter 04**
人体各部位名と臓器名一覧 73
-  **chapter 05**
医学・医療に関連する基本用語一覧 85
-  **chapter 06**
代表的疾患の「症状・所見・診療」に関する基本用語と表現法 97
-  **chapter 07**
各種検査法・診断法で使われる基本表現一覧 131
-  **chapter 08**
外来・病院・院内における代表的なダイアログ(会話文) 137
-  **chapter 09**
代表的な症例報告書の書き方(例) 149



chapter

01



まず知っておくべき基本的な「医学英語用語」一覧

本章では、真っ先に身につけておくべき最も重要な「医学英語用語の一覧」を示しています。

何としても身につけておくべき、絶対に必要かつ重要な用語のリストアップです。十分に身につけておけば必ず役に立ちます。

A		
abdomen	腹部	acute ~ (急性腹症) / bulging (or pointed) ~ (尖腹) / distended ~ (腹部膨隆) / flat plate of the ~ (腹部単純X線写真) / left lower (upper) quadrant 「LLQ (LUQ)」 of the ~ (左下(上)腹部) / lower abdomen (下腹部) / palpation of the ~ (腹部触診) / pendulous ~ (懸垂腹, 下垂腹) / swollen abdomen (膨隆腹部) / upper ~ (上腹部)
abdominal	腹部の	~ bloating (腹部膨満) / ~ circumference (AC) (腹囲) / ~ distention (腹部膨隆) / ~ girth (腹囲) / low (lower) ~ pain (下腹部痛) / cramping ~ pain (痙攣性腹痛) / intense ~ pain (強烈な腹痛) / mild ~ pain (軽度腹痛) / persistent ~ pain (持続性の腹痛) / severe ~ pain (腹部激痛) / sharp (dull) ~ pain (鋭い(鈍い)腹痛) / upper ~ pain (上腹部痛) / ~ swelling (腹部膨隆, 腹部膨満) / ~ tumor (腹部腫瘤) / ~ wall (腹壁)
abortion	流産	complete ~ (完全流産) / habitual ~ (習慣性流産) / incomplete ~ (不全流産) / missed ~ (稽留流産) / recurrent ~ (反復流産) / spontaneous ~ (自然流産)
abscess	膿瘍	appendiceal ~ (虫垂炎性膿瘍) / Douglas ~ (ダグラス窩膿瘍) / pelvic ~ (骨盤膿瘍) / stitch ~ (縫合部膿瘍) / streptococcal ~ (連鎖球菌性膿瘍) / subphrenic ~ (横隔膜下膿瘍) / suture ~ (縫合糸膿瘍)
acetic acid	酢酸	diluted ~ (希酢酸)
acetone body	アセトン体	
acid	酸, 酸性の	~ indigestion (胃酸過多) / ~ reaction (酸性反応) / folic ~ (葉酸) / ~-base balance (酸塩基平衡) / nucleic ~ (核酸)
acidosis	アシドーシス	diabetic ~ (糖尿病性アシドーシス) / keto ~ (ケトアシドーシス) / metabolic ~ (代謝性アシドーシス) / respiratory ~ (呼吸性アシドーシス)
acne	ざ瘡(にきび), アクネ	adolescent ~ (青春期ざ瘡) / ~ lotion (にきびローション) / ~ rosacea (赤鼻) / facial ~ (顔面ざ瘡) / simple ~ (単純性ざ瘡)
acromegaly	末端肥大症, ア クロメガリー	
acute	急性の	~ alcoholic intoxication (急性アルコール中毒) / ~ inflammation (急性炎症) / ~ leukemia (急性白血病) / ~ nephritis (急性腎炎)
addiction	麻薬常用, 耽溺	drug ~ (薬物耽溺) / heroine ~ (ヘロイン耽溺) / narcotic ~ (麻薬中毒) / opium ~ (アヘン中毒)
adenocarci- noma	腺癌	cyst- (嚢胞腺癌) / mucinous ~ (ムチン性腺癌) / papillary ~ (乳頭状腺癌) / undifferentiated ~ (未分化腺癌)
adenoma	腺腫, アデノ マ	pituitary ~ (脳下垂体腺腫) / thyroid ~ (甲状腺腫)
adhesion	癒着	~ formation (癒着形成) / cul-de-sac (or Douglas' pouch) ~ (ダグラス窩癒着) / dense ~ (緻密な癒着) / inflammatory ~ (炎症性癒着) / intestinal ~ (腸管癒着) / lysis of ~ (癒着剥離) / peritoneal ~ (腹膜癒着) / postoperative ~ (術後癒着)
adhesive	接着性の, 癒着 性の	~ bandage (ガーゼ付き絆創膏) / ~ material (接着剤) / ~ peritonitis (癒着性腹膜炎) / ~ tape (接着テープ, 絆創膏)
adjacent	隣接する	~ area (隣接領域) / ~ blood vessel (隣接血管) / ~ lymph node (隣接リンパ節) / ~ organ (隣接器官) / ~ room (隣室) / ~ tissue (隣接組織)

用語	意味	用例および関連語
admission	入院, 入場	※ hospitalization(入院)も使う // ~ of a patient to a hospital(病院への患者入院) / on ~ (入院時に) / ~ fee(入場料) / ~ note(入院時記録) / ~ summary(入院時要約) / hospital ~ (入院)
adolescence	思春期, 青年期	delayed ~ (遅発思春期) / reach ~ (思春期に到達する)
adolescent	思春期の	~ medicine(思春期医学)
adrenal cortex	副腎皮質	~ steroid(副腎ステロイド) / adrenocortical hormone(副腎皮質ホルモン)
adverse	逆の, 不利な, 有害の	~ circumstances(逆境) / ~ drug effect(薬物副作用) / ~ drug reaction(医薬品副作用) / ~ effect(逆効果, 有害反応) / ~ reaction to chemotherapy(化学療法の副作用)
afebrile	無熱の	~ child(無熱の小児) / ~ illness(無熱疾患) / ~ patient(無熱患者) / ~ postoperative course(無熱性術後経過)
agenesis	無形成, 無発生	gonadal ~ (性腺無形成) / ovarian ~ (卵巣無発生)
airborne infection	空気感染	~ bacteria(空中浮遊細菌) / ~ contaminants(空中浮遊汚染物質) / ~ particle(空中浮遊粒子) / ~ spread(空気伝播)
airway	気道	~ infection(気道感染) / ~ obstruction(気道閉塞) / ~ patency(気道開存性) / patent ~ (開存気道)
allergen	アレルゲン	contact ~ (接触アレルゲン) / house dust ~ (ハウスダスト・アレルゲン) / pollen ~ (花粉アレルゲン)
allergic	アレルギー(性)の	~ disease(アレルギー性疾患) / ~ drug reaction(アレルギー性薬物反応) / ~ reaction(アレルギー反応) / ~ shock(アレルギー性ショック)
allergy	アレルギー	contact ~ (接触アレルギー) / cow milk ~ (牛乳アレルギー) / drug ~ (薬物アレルギー) / food ~ (食物アレルギー) / gluten ~ (グルテンアレルギー) / house dust ~ (ハウスダスト・アレルギー) / insect ~ (昆虫アレルギー) / penicillin ~ (ペニシリン・アレルギー)
alopecia	脱毛症	~ areata(円形脱毛症) / female pattern ~ (女性型脱毛症) / male pattern ~ (男性型脱毛症) / senile ~ (老人性脱毛症)
alveolus	肺胞	※ alveoli(複) // pulmonary ~ (肺胞)
ambulance	救急車	air ambulance(救急ヘリ) / call an ~ (救急車を呼ぶ) / ~ car(crew, service, staff)(救急車(隊員, サービス, 職員))
ambulatory	歩行の	~ patient(外来患者, 歩行患者) / ~ surgery(外来手術, 日帰り手術) / ~ treatment(外来治療)
amenorrhea	無月経	hypothalamic ~ (視床下部性無月経) / lactation ~ (授乳性無月経) / postpartum ~ (分娩後無月経) / primary ~ (原発性無月経) / secondary ~ (続発性無月経)
amnesia	記憶喪失症, 健忘症	alcoholic ~ (アルコール性健忘症) / posttraumatic ~ (外傷後記憶喪失) / retrograde ~ (逆行性記憶喪失症)
amniocentesis	羊水穿刺術	genetic ~ (遺伝的羊水穿刺)
amniotic fluid	羊水	~ embolism(羊水塞栓症) / leakage of ~ (羊水漏出) / meconium staining of ~ (羊水混濁)
anaerobic	嫌気性の	~ bacteria(嫌気性菌) / ~ culture(嫌気性培養) / ~ infection(嫌気性感染)
analgesic	鎮痛(の, 薬)	~ action(鎮痛作用) / ~ agent(鎮痛薬) / ~ effect(鎮痛効果) / local ~ (局所鎮痛薬) / narcotic ~ (麻薬性鎮痛薬) / non-narcotic ~ (非麻薬性鎮痛薬)



chapter

02



医学英語用語の 理解と記憶に必要な 「語源の覚え方」一覧

本章では、医学英語用語の理解と記憶に役立つ「用語の語源分析による覚え方」をよく理解し使いこなせるように、基本的できわめて重要な「接頭語・接尾語・語幹」をまとめて示しています。

これらの語源による医学用語の分析法をよく理解して十分身につけておけば、医学用語の語いが飛躍的に増加し、新しい医学用語に遭遇したときにも、それを分析して理解できるようになります。

1. 接頭語

接頭語	意味	代表例
a-, an-	ない	一般英語でもよくでてくる接頭語である。代表例として anemia(貧血)を分析すると、接頭語の a あるいは an(ない)に接尾語の emia(血液の状態, ~血症)が結合すれば「貧血」という意味になることがわかる。以下、語源の「接頭語」、「接尾語」と「語根」を縦横に利用して、多くの医学英語の分析・理解・記憶に役立ててほしい。 その他に、an-esthesia(感覚)→麻酔 / a-febrile(熱の)→無熱の / an-encephalus(脳児)→無脳児 / an-oxia(酸素症)→無酸素症 / an-uria(尿症)→無尿症 / a-pnea(呼吸)→無呼吸 / ar-rhythmia(リズムの状態)→不整脈
ab-	離れて	ab-normal(正常の)→異常の / ab-errant(さ迷う)→迷入性の
acro-	先端, 末端	acro-phobia(恐怖症)→高所恐怖症 / acro-megaly(肥大症)→末端肥大症
aniso-	不同の	aniso-cytosis(細胞症)→赤血球大小不同症 / aniso-coria(瞳孔の状態)→瞳孔左右不同症
ante-	前の	ante-natal(出生の)→出生前の / ante-flexed(屈折した)→前屈の
anti-	抗~	anti-biotic(生物の)→抗生物質 / anti-body(体)→抗体 / anti-dote(与える)(ギリシア語)→解毒剤 / anti-histamine(ヒスタミン)→抗ヒスタミン剤
bi	二つの, 両方の	bi-cycle(輪)→自転車 / bi-lateral(側面の)→両側性の / bin-oculars(眼鏡の)→双眼鏡 / bi-polar(極の)lead →双極誘導 / bi-ceps(頭)→(二頭の) muscle of thigh →大腿二頭筋
bio	生命, 生	bio-(o)logy(学問)→生物学 / bio-chemistry(化学)→生化学 / bio-terrorism(テロリズム)→バイオテロリズム / bio-hazard(危険)→バイオハザード
brady	緩徐な	brady-cardia(心臓)→徐脈 / brady-pnea(呼吸)→緩徐呼吸 / brady-lalia(言語)→言語緩慢
cardio	心臓	cardi-ology(学)→心臓学 / cardio-megaly(腫大)→心臓肥大 / cardio-pulmonary(肺の)resuscitation(CPR)→心肺蘇生術 / cardio-vascular(血管の)→心血管の
cephal(o)	頭	cephal-hemat-oma(血-腫)→頭血腫 / cephalo-pelvic disproportion(CPD)(骨盤の不均衡)→児頭骨盤不均衡
cerebro	(大)脳	cerebro-spinal fluid(CSF)(脊髓(脊椎)の液)→脳脊髄液
chole	胆汁	chole-cyst-itis(嚢胞-炎)→胆嚢炎 / chol-angitis(管炎)→胆管炎 / chole-dochus(含んでいる)→総胆管 / chole-lithiasis(結石症)→胆石症
chrom(o)	色(素)	chromo-some(体)→染色体 / chromophobe(~phobe(嫌う))→嫌色素性の
co	共に	co-worker(研究者)→共同研究者 / co-enzyme(酵素)→補酵素 / co-operation(作業)→協力
contra	反~	contra-indication(適応)→禁忌 / contra-lateral(側の)→反対側の / contra-ception(受胎)→避妊
cyst	嚢胞, 膀胱	cyst-itis(炎)→膀胱炎 / chole(胆汁)-cystitis(嚢胞炎)→胆嚢炎 / cysto-scopy(鏡検査)→膀胱鏡検査 / cyst-adenoma(腺腫)→嚢腺腫
derm	皮膚	dermat-ology(学)→皮膚科学 / dermat-itis(炎)→皮膚炎

接頭語	意味	代表例
dys	悪い, 困難な, 痛い	dys-function(機能)→機能不全 / dys-menorrhea(月経)→月経困難症 / dys-pnea(呼吸)→呼吸困難 / dys-uria(尿症)→排尿障害 / dys-pepsia(消化)→消化不良 / dys-phasia(嚥下)→嚥下困難
encephal(o)	脳	encephal-itis(脳炎) / encephalo-malacia(軟化症)→脳軟化症 / bovine spongiform encephalo-pathy(疾患)(BSE)
endo	内部の	endo-scope(スコープ)→内視鏡 / endo-crine(分泌の)→内分泌の / endo-carditis(心臓炎)→心内膜炎 / endo-toxin(トキシン)→エンドトキシン
enter(o)	腸	enter-itis(炎症)→腸炎 / gastro-enteritis(胃の)→胃腸炎 / entero-pathogenic E.coli(病原性の)大腸菌→病原性大腸菌
epi	上方の	epi-gastric(胃部の)→心窩部の / epi-dural(硬膜の)→硬膜外の
ex(o)	外に	ex-cision(切ること)→切除 / exo-genous(原因の)→外因性の / ex-ophthalmos(眼球症)→眼球突出症
extra	外に, 別に	extra-cellular(細胞の)→細胞外の / extra-systole(収縮)→期外収縮
gastro	胃	gastr-ectomy(切除術)→胃切除術 / gastr-itis(炎)→胃炎 / gastro-camera(カメラ)→胃カメラ / gastro-intestinal(腸の)→胃腸の
hem	血液	hemat-ology(学)→血液学 / hemat-oma(腫)→血腫 / hemat-uria(尿症)→血尿 / hemo-globin(グロビン)→ヘモグロビン / hemo-concentration(濃縮)→血液濃縮 / hemo-dialysis(透析)→血液透析 / hemo-lysis(溶解)→溶血 / hemo-lytic(溶解の)→溶血性の / hemo-philic(愛する)→血友病
hemi	半分	hemi-sphere(球)→半球 / hemi-plegia(麻痺)→片麻痺 / hemi-anopsia(盲)→半盲
hepat(o)	肝臓	hepat-itis(炎症)→肝炎 / hepato-megaly(腫大)→肝腫大 / hepato-spleno-megaly(脾腫)→肝脾腫
hydro	水	hydro-cephalus(頭症)→水頭症 / hydro-gen(素)→水素 / hydro-phobia(恐怖症)→恐水症 / hydro-nephrosis(腎症)→水腎症 / hydro-ureter(尿管)→水尿管症
hyper	過度の	hyper-function(機能)→機能亢進 / hyper-active(活動的な)→活動亢進の / hyper-acidity(酸度)→(胃)酸過多症 / hyper-calcemia(カルシウム血症)→高カルシウム血症 / hyper-bilirubinemia(ビリルビン血症)→高ビリルビン血症 / hyper-glycemia(血糖症)→高血糖症 / hyper-tension(血圧)→高血圧 / hyper-sensitivity(感受性)→過敏症 / hyper-thyroidism(甲状腺状態)→甲状腺機能亢進症 / hyper-ventilation(換気)→過換気
hyp(o)	低下した	hypo-function(機能)→機能低下 / hypo-dermic(皮膚の)→皮下の / hypo-glycemia(血糖の状態)→低血糖症 / hypo-tension(血圧)→低血圧 / hypo-proteinemia(蛋白血症)→低蛋白血症 / hypo-thermia(体温の状態)→低体温 / hyp-oxia(酸素の状態)→低酸素症
hystero	子宮	hyster-ectomy(摘出術)→子宮摘出術 / hystero-scopy(スコープ)→ヒステロスコピー
infra	より下の	⇔ supra // infra-clavicular(鎖骨の)→鎖骨下の / infra-red(赤の)→赤外線 / infra-structure(ストラクチャー)→インフラストラクチャー
inter	間の	inter-cellular(細胞の)→細胞間の / inter-action(作用)→相互作用 / inter-menstrual(月経の)→月経間の
intra	内の	intra-cellular(細胞の)→細胞内の / intra-cranial(頭蓋の)→頭蓋内の / intra-arterial(動脈の)→動脈内の / intra-muscular(筋肉の)→筋肉内の / intra-venous(IV)(静脈の)→静脈内の / intra-uterine(子宮の)→子宮内の



chapter

03



カルテ・病棟で よく使われる 「頻出重要略語」一覧

本章では、重要な「略語一覧(カルテ・病棟・医療施設内で頻用されている)」をまとめて示しています。

医師同士・医師と患者・医師と看護師・医療関係者間でよく使われている略語を集めたものです。病棟・カルテ・医療施設内で非常に頻繁に使われている略語ばかりです。

さらに、内科・外科等の先にある専門部門(心臓内科、消化器内科、脳外科など)・超専門部門へと進むにつれて、その部門・専門の略語が増加することになります。

本書では専門医学部門に進む前に全医学領域において、使われている略語のうちの最も一般的かつ重要なものに焦点を合わせてリストアップしました。

略語	英文表現	和文表現
A		
a.c.	before meals (ante cibum)	(食前に) / take a drug A 100 mg a.c. (A 薬 10 mg を食前に服用)
ad lib	at liberty	(任意に, 自由に, アドリブ) (略←ad libitum) / Bed rest, up ad lib. (ベッドレストであるが, 任意に起きてよい)
A-fib, Afib	atrial fibrillation	(心房細動)
ARDS	acute respiratory distress syndrome	(急性呼吸促進症候群)
ARF	acute renal failure	(急性腎不全)
ASA	acetylsalicylic acid: aspirin	(アスピリン)
B		
bid	twice a day	(1日2回) / Change dressing bid. (1日2回更衣のこと)
BP	blood pressure	(血圧)
BT	body temperature	(体温)
BW	body weight	(体重)
Bx	biopsy	(生検, バイオプシー)
C		
c̄	with	(を伴って) / Bed rest c̄ bathroom privilege (ベッド安静, トイレは可)
Ca	cancer, carcinoma	(癌)
CAD	coronary artery disease	(冠状動脈疾患, 冠疾患)
cap	capsule	(カプセル)
CBC	complete blood count	(血算, 全血球計算値)
CC	chief complaint	(主訴) / CC: sudden right lower abdominal pain (主訴: 突発性右下腹部痛)
CDC	Centers for Disease Control and Prevention	(米国疾病予防管理センター)
CHF	congestive heart failure	(うっ血性心不全)
CIS	carcinoma in situ	(上皮内癌)
CKD	chronic kidney disease	(慢性腎疾患)
CNS	central nervous system	(中枢神経系)
COPD	chronic obstructive pulmonary disease	(慢性閉塞性肺疾患)
CPAP	continuous positive airway pressure	(持続的気道陽圧法)
CRF	chronic renal failure	(慢性腎不全)
CRP	C-reactive protein	(C反応性蛋白)
CSF	cerebrospinal fluid	(脳脊髄液)
CVA	cerebrovascular accident (cerebral stroke)	(脳血管発作, 脳血管障害) (脳卒中)
CVD	cardiovascular disease	(心臓血管疾患)
	cerebrovascular disease	(脳血管障害, 脳血管疾患)

略語	英文表現	和文表現
D		
D/C or DC	discontinue or discharge	(停止する, 退院させる) / His doctor will D / C the drug. (彼の医師はその薬を中止するだろう) / His doctor may DC his patient A from the hospital. (彼の医師は病院から患者 A を退院させるかもしれない)
D & C, D and C	dilatation and curettage	(子宮頸管拡張と内膜搔爬)
DD, D/D	differential diagnosis	(鑑別診断)
DM	diabetes mellitus	(糖尿病)
DNR	Do not resuscitate.	(人工蘇生をするな, 蘇生すべからず)
DTR	deep tendon reflexes	(深部腱反射)
DVT	deep vein thrombosis	(深部静脈血栓症)
D5W	5% dextrose in water	(5% ブドウ糖液)
Dx	diagnosis	(診断)
E		
ER	emergency room	(緊急治療室, 救急室)
ESR	erythrocyte sedimentation rate	(赤血球沈降速度)
F		
FH	family history	(家族歴)
FUO	fever of unknown origin	(原因不明熱)
Fx	fracture	(骨折)
G		
GI	gastrointestinal	(胃腸の) / GI disease (胃腸疾患)
gtt.	drops	(滴) / 10 gtt. per minute (1 分間に 10 滴)
GU	genitourinary	(尿生殖器の)
H		
Hct	hematocrit	(ヘマトクリット)
HEENT	head, eyes, ears, nose and throat	(頭頸部) (頭, 眼, 耳, 鼻, 喉)
HPI	history of present illness	(現病歴)
H&P	history and physical examination	(病歴と診察) ※ history taking (問診) / physical examination (身体検査, 診察)
HR	heart rate	(心拍数) / FHR (fetal heart rate) 胎児心拍数
h.s.	at bedtime (hora somni)	(就眠時)
HT	hypertension	(高血圧)
Hx	history	(病歴)
I		
IBD	inflammatory bowel disease	(炎症性腸疾患)
ICU	intensive care unit	(集中治療室)
i.m., IM	intramuscular	(筋肉内の) / intramuscular injection (筋肉注射, 筋注) / Give 100 mg i.m.stat. (即時 100 mg 筋注せよ)



chapter

06



代表的疾患の 「症状・所見・診療」に 関する基本用語と表現法

本章では、「代表的な疾患の症状・所見および診療に関連して使われる基本用語」について説明しています。十分に身につけて使いこなせるように努めれば、あらゆる臨床の場において大いなる成果が期待できます。

まず、「人体略図と主な症状」の図に続いて、「代表的疾患の症状・所見・診療の基本用語」にて典型的症状・所見・用語など非常に重要な知識を学んでください。

Nervous System (神経系)

- headache (頭痛)
- fainting (失神)
- collapse (虚脱)
- facial palsy (顔面神経麻痺)
- facial spasm (顔面痙攣)
- unsteadiness (不安定性)
- tremor (振戦)
- vision (視力)
- smell (嗅覚)
- hearing (聴覚)
- taste (味覚)

Cardiovascular System (心血管系)

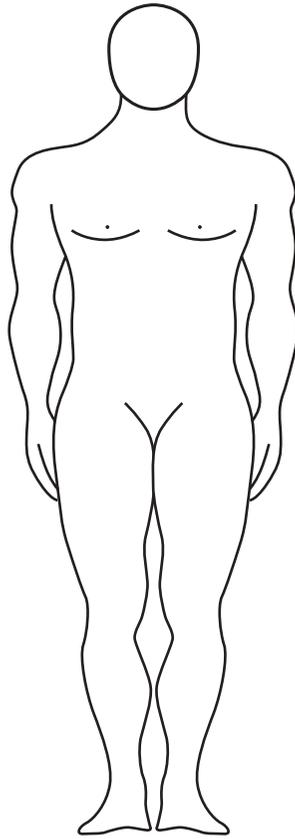
- chest pain (胸痛)
- angina pectoris (狭心症)
- arrhythmia (不整脈)
- palpitation (動悸)
- heart failure (心不全)

Skin (皮膚)

- rash (発疹)
- lumps, mass (しこり, 腫瘤)
- itch (痒み)
- bruising (打撲傷)

Musculoskeletal System (筋骨格系)

- weakness (虚弱性)
- muscle stiffness (筋硬直)
- joint pain・swelling (関節痛・腫れ)
- mobility (可動性)



General (全身状態)

- well/unwell (良好・不良)
- body weight (体重)
- appetite (食欲)
- fever (発熱)
- sweat (発汗)

Respiratory System (呼吸器系)

- cough (咳)
- shortness of breath (息切れ)
- hemoptysis (咯血)
- dyspnea (呼吸困難)

Gastrointestinal System (胃腸系)

- nausea (悪心)
- vomiting (嘔吐)
- diarrhea (下痢)
- constipation (便秘)
- abdominal pain (腹痛)
- rectal bleeding (直腸出血)
- Change in bowel habit (排便習慣の変化)

Genitourinary System (尿生殖器系)

- dysuria (排尿障害)
- hematuria (血尿)
- menstrual disorder (月経障害)
- sexual function (性功能)

日本語

英語

用例

あ

日本語	英語	用例
アキレス腱	Achilles tendon	Achilles tendinitis (アキレス腱炎) / Achilles tendon reflex (アキレス腱反射) / Achilles tendon rupture (アキレス腱断裂) / Achilles tendon repair (アキレス腱修復) / ※ ankle jerk (アキレス腱反射, くるぶし反射)
あくび, あくびをする	yawn, yawning	I yawned in the conference. (会議中にあくびをした) / Yawning is contagious. (あくびは移りやすい) / give a big yawn (大あくびをする)
悪夢	nightmare	
足, 脚	foot, leg	leg (脚) / toe (足指, つま先) / finger tip (指先) // artificial foot (義足) / artificial leg (義脚) / bowleg (O脚, がに股) / athlete's foot (水虫) / clubfoot (内反足) / flat foot (扁平足) / foot and mouth disease (口蹄疫) / foot bath (足浴) / foot deformity (足の奇形) / have a sore foot (足が痛い) / swollen foot (腫れた足) / drag one's tired feet (疲れた足を引きずる) / foot joint (足関節) / My left leg (or foot) hurts. (左足が痛い) / My right leg is sore. (右脚が痛い) / heavy legs (だるい足) / Both legs feel heavy. (両足がだるく感じる)
味, 味覚	taste	light taste (薄味) / bitter taste (苦い味) / I tasted his soup. (彼のスープの味を見た) / aftertaste (後味) / It tasted good. (味がよかった)
足首, 足関節, くるぶし	ankle	My left ankle is still swollen. (右足首がまだ腫れています) / ankle joint (足関節) / My right ankle is sore. (右足首が痛い) / swollen ankle (腫れている足首)

日本語	英語	用例
汗	sweat, perspiration	I was soaked with sweat. (汗でびしょりだった) / He tends to perspire a lot. (彼は汗かきだ) / He sweats easily. (彼はすぐ汗をかく) / sweat heavily (大汗をかく) / night sweat (寝汗) / cold sweat (冷汗) / insensible perspiration (不感性発汗)
頭, 頭部	head, caput	cephalic (頭の) / cephalic delivery (頭位分娩) / headache (頭痛) / dull headache (頭重感) / head trauma (or injury) (頭部外傷) / fetal head (児頭) / forehead (額, 前額部) / head circumference (HC) (頭囲) / head cold (鼻かぜ) / suffer from severe headaches (ひどい頭痛に悩まされる) / have a tension headache (緊張性頭痛がある) / caput femoris (大腿骨頭) / caput succedaneum (産瘤) // confused, disoriented (頭が混乱した, 見当識障害の)
圧痛	tenderness, pressure pain	tender point (圧痛点) / rebound tenderness (反跳圧痛) / tender (or non-tender) (圧痛のある(圧痛のない)) / Is this mass tender? (このこぶは触ると痛いですか)
圧痛のある	tender	tender swelling (圧痛のある腫れ) / tender nodule (圧痛のある結節) / tender zone (知覚過敏帯) / Is this tender? (ここは触ると痛いですか)
圧迫感	sense (or feeling) of pressure, oppression	substernal oppression (胸骨下圧迫感) / feeling of deep oppression (ひどく重苦しい感じ)
アレルギー	allergy	allergic (アレルギーの) / allergy testing (アレルギー検査) / contact allergy (接触アレルギー) / drug allergy (薬物アレルギー) / egg allergy (卵アレルギー) / food allergy (食物アレルギー) / house dust allergy (室内のほこりアレルギー, ハウスダストアレルギー) / insect allergy (昆虫アレルギー) / allergy to drug A (A薬のアレルギー) / cow milk allergy (牛乳アレルギー) / nasal allergy (鼻アレルギー) / penicillin allergy (ペニシリンアレルギー) / pollen allergy (花粉アレルギー) / skin prick test for allergy (アレルギー皮刺試験)
い		
息切れして	short of breath, out of breath, breathless	I was short of breath after exercise. (運動して息切れした) / I got out of breath from running too fast. (早く駆けすぎて息切れした) / I felt breathless. (息切れを感じた)
意識	consciousness	clouding of consciousness, clouded consciousness (意識混濁) / impaired consciousness, disturbed consciousness, mental clouding (意識障害) / loss of consciousness, unconsciousness (意識混濁) / blackout (一時的意識喪失) / lose consciousness (意識を失う) / unconscious patient (意識喪失の患者) / suffer periodic blackouts (周期的に意識喪失する) / He had occasional blackouts of memory. (彼はときどき忘れした)
痛い	hurt, sore, tender, painful, achy	⇔ painless (無痛の) // Where does it hurt? (どこが痛いですか) / Have you any pain here? (ここは痛いですか) / My head hurts. (頭がいたい) / This shot won't hurt much. (この注射はあまり痛くないですよ) / I have a sore throat. (喉が痛い) / I have sore eyes. (目が痛い) / aching knees (痛い膝) / Is this tender? ((診察で)ここを触ると痛いですか) / painful hematuria (有痛性血尿) / Where is the pain? (どこが痛いですか) / painful menstrual period (有痛性月経)



chapter

08



外来・病院・院内における 代表的なダイアログ (会話文)

本章では、「院内・問診等における一般的ダイアログ」の項目で、これらの環境において、医師・医療関係者と患者との間でよく使われる対話文を列挙しています。

ついで、特にきわめて高頻度に遭遇する痛みの表現を考え、「痛みに関するダイアログ」の項目を設けて日常診療時に役立つようにしています。

本書を通して、痛みに関するいろいろな表現がいろいろな状況において使われている例も十分に参考にしてください。「診察と処置でのダイアログ」では、一般診察・検査・処置など実際の場で、さらに各診療科において医師・看護師と患者間のさまざまなダイアログを多数そろえたので、十分に利用してください。

院内・問診等における一般的ダイアログ

お早うございます, ホワイトさん. ご気分はいかがですか?	Good morning, Mr.White. How are you feeling today?
スミスさん, お早うございます. 医師の小林です. 病歴をお聞きしてから診察したいと思います.	Good morning, Mrs.Smith. I'm Dr.Kobayashi. I'd like to take your history and do a physical exam.
どうなさいましたか?	What seems to be the matter? / What seems to be the problem?
どんな具合かを教えてください.	Tell me about your condition? / What's wrong with you? / What's bothering you?
現在おいくつですか?	How old are you now?
現在(症状…)がありますか?	Have you (Do you have) any (symptoms)?
今までに(症状…)がありましたか?	Have you had (symptoms)?
どこか痛むところはありますか?	Do you have pain anywhere?
(…)を気づいたことはありますか?	Have you ever noticed …?
他に何か私にお話になりたいことはありますか?	Is there anything else you would like to tell me about?
どうなさいましたか? どうして病院においでになったのですか?	Why have you come to this hospital? / What brought you to this hospital?
具合が悪くなってからどれくらいたちますか?	How long have you had this problem?
体に何か問題がありますか?	Do you have any physical problems?
現在, 何かお薬は飲んでいますか?	Are you on any medication now? / Are you taking any medicine now?
ペニシリン(抗生物質…)にアレルギーはありますか?	Are you allergic to penicillin (any antibiotics …)?
これまでにどんな予防接種を受けましたか?	What immunization shots have you had?
食べ物か薬にアレルギーはありますか?	Are you allergic to any food or medicine?
お酒は飲みますか?	Do you drink alcohol?
かかりつけの医師はいますか?	Do you have a regular doctor (family doctor)?
そのとき医者にみてもらいましたか?	Did you see a doctor at that time?
ご自分の血液型は知っていますか?	Do you know your blood type?
あなたの血液型はRh 陰性ですか?	Is your blood type Rh-negative?
それはいつ起こりましたか?	When did it happen?
それは~の原因で起こったと思いますか?	Do you think it was caused by ~? / Do you think it was due to ~?
もう一度話してください.	Will you say that again?
今までに入院されたことはありますか?	Have you ever been hospitalized before?
なぜ入院しましたか?	Why were you hospitalized?
どの病院に入院しましたか?	Which hospital were you hospitalized in?
手術を受けたのはどの病院でしたか?	In what hospital did you have the surgery?
その病院の名前は何かといいますか?	What's the name of the hospital?
この病院は初めてですか?	Is this your first visit to this hospital?
今までに, 心臓病, 糖尿病, 肝炎…等にかかったことはありますか?	Have you ever had heart disease, diabetes, hepatitis …?

こばやしみつなお
略歴(小林充尚)

- 1959 千葉大学医学部卒業
- 1959～1960 横須賀米海軍病院インターン
- 1965～1972 フルブライト日米交換留学生として米国 NY 州立大学・Downstate Medical Center(Brooklyn, N.Y.)及び Kings County Hospital の産婦人科に7年間留学(resident・instructor・assistant professorとして)。
産婦人科超音波診断に携わり、産婦人科における世界初の「産婦人科超音波診断アトラス」(英文)(Kobayashi, Hellman, Cromb: Atlas of Ultrasonography in Obstetrics & Gynecology, 1972)を Appleton-Century-Crofts(N.Y.)から出版。超音波診断標準テキストとして世界で広く使用された。
- 1974年 Kobayashi: Illustrated Manual of Ultrasonography in Obstetrics & Gynecology (Igaku-Shoin, 1974)を出版、世界7カ国語に翻訳された。
産婦人科超音波診断と医学英語に関する論文や著書多数。

防衛医科大学校名誉教授
元防衛医科大学校産婦人科分娩部教授
防衛医科大学校非常勤講師

日本医学英語教育学会(JASMEE)の創立メンバーの一人、(1998設立)旧理事。その間、教材開発委員会の委員長、第2回学術集会会長(1999)。〈医学・医療領域〉監事・名誉会員。

日本の医学英語教育に対する関心は極めて高く、日本医学英語教育学会創設時より理事を長年つとめ、学会の名誉会員である。現在でも防衛医大医学科・看護学部(合同授業)での医学英語の講義を担当しており、医学英語に関する辞書類(医学英語慣用表現集、常用臨床英語辞典、プライマリー臨床英語辞典、ミニマム臨床英語辞典、産婦人科英語表現法、産婦人科英語基本用語集など)がある。

[医学英語関連主要著書]

- Kobayashi, Hellman, Cromb: Atlas of Ultrasonography in Obstetrics and Gynecology (Appleton-Century-Crofts, New York, 1972)
- Kobayashi: Illustrated Manual of Ultrasonography in Obstetrics and Gynecology (2nd ed.) (Igaku-Shoin, 1980)
- 小林充尚：看護学生のための医学英語(朝倉書店, 1984)
- 小林充尚：産婦人科英語表現法(東京医学社, 1986)
- 小林充尚：産婦人科英語基本用語集(朝倉書店, 1987)
- 小林充尚：ミニマム臨床英語辞典(文光堂, 2000)
- 小林充尚：医学英語慣用表現集 第3版[CD付](文光堂, 2004)
- 小林充尚：プライマリー臨床英語辞典—関連語と語源でおぼえる1万語(文光堂, 2005)
- 小林充尚：VOAで学ぶ医学英語リスニングマスター—Vol.1[CD付](メジカルビュー社, 2007)
- 小林充尚：常用臨床英語辞典(文光堂, 2008)
- 小林充尚：動詞で究める医学英語 writing(メジカルビュー社, 2015)

医学生のための 必修医学英語

2022年4月1日 第1版第1刷 ©

著 者 小林充尚 KOBAYASHI, Mitunao
発 行 者 宇山閑文
発 行 所 株式会社金芳堂
〒606-8425 京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町34番地
振替 01030-1-15605
電話 075-751-1111(代)
<https://www.kinpodo-pub.co.jp/>
印刷・製本 日本ハイコム株式会社
装 丁 佐野佳菜(SANOWATARU DESIGN OFFICE INC.)

落丁・乱丁本は直接小社へお送りください。お取替え致します。

Printed in Japan
ISBN978-4-7653-1901-0

JCOPY <(社) 出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。